

## OZONE の2011 始めのニューグライダーラインアップ情報

今年も、残りわずかとなりいよいよ冬本番となりました。

注目のオゾンから来年登場するグライダーの情報です。

今年発売された、バズZ3、デルタ、マントラR10の全てのグライダーが好評でオゾンの世界的な評価は一気に高まりました。

中でもマントラR10の圧倒的な性能は、今までのパラグライダーの常識を覆すものでした。

性能もさることながら、非常に安定した飛行性能は2011年も他の追従を許さないものだと思います。

オゾンでは、性能と扱い易さのバランスに開発の重点をおいており、それをトゥルーパフォーマンス（総合的な真の飛行性能）と呼んでいます。

要するに単に穏やかな空域での滑空比を求めたものではなく、**あらゆる大気における滑空性能、扱い易さなどトータルでのパフォーマンスの向上**を大事にしています。

単純にカタログにおけるL/D（滑空比）の数値だけを求めるのは正しくないと思っていますと言う事です。

話がそれてしまいましたが、まず**マントラM4**（EN-D予定）をいち早く仕上げようとしています。

これは、世界中のシリアルクラスのコンペティターから要望が多いからです。

コンペティターとしては、年明けの初戦からM4を使いたいということでしょう。

ただ、期待されている分中途半端なものは発売できないということで、一生懸命改良を続けているようです。

スペック的にはM3とほぼ同じですが、翼型は新しくなり、デルタのようにAライン取付部（下面）から上面まで（LEから50cmほど）パテンが入っています。

現在、数種類のプロトをテストしており、その中から1番トータルバランスの良いものを認証登録に持って行くことになっています。

サイズは、今まであったMサイズをMS、MLの2サイズに分けることが決まっています。

完成時期は、現地でのコンディション次第となっています。

そして、多くのフリーフライヤーが注目する**ラッシュ3**。（画像右下）

こちらも現在数種類のプロトをテスト中です。

クラストップの性能を持ちながら、安定性・ハンドリングを重視したモデルに仕上がるものと期待しています。

こちらもデルタのように長めのバテンが入っています。

ラインはアッパーのみが被覆無しラインになっています。

バズZ3をベースとする軽量で扱いやすい**ジオ3**。

こちらは期待通りの完成度で既に認証登録を終えています。

発売時期は、現在進められている工場の製造能力のアップが完了する来春以降になります。

来年もオゾンから目が離せない年になりそうです。ご期待ください。

